

第 1 回講義の基本問題・応用問題（その 1）

学籍番号								提出日	月	日	1
学籍	学部			年	氏名			1			

問 1－1 憲法は法律であるといえるのか。

問 1－2 「わが国の現在有効な憲法は、日本国憲法のみである」というとき、そこにおける憲法の意味はどのような意味か。また、「皇室典範は、憲法である」というとき、そこにおける憲法の意味はどのような意味か。

第 1 回講義の基本問題・応用問題（その 2）

学籍番号								提出日	月	日	1
学籍	学部			年	氏名						2

問 1 - 3 憲法の改正手続と法律の改正手続を調べたうえで（憲法の条文を参照せよ）、どちらがより困難であるといえるか、比較せよ。

問 1 - 4 わが国の憲法の規定とわが国が他の国との締結した条約の規定が矛盾衝突するとき、どちらを優先すべきか。

第 1 回 講義の基本問題・応用問題（その 3）

学籍番号								提出日	月	日	1	
学籍	学部			年	氏名							3

問 1－5 1787 年に制定されたアメリカ合衆国憲法は、立法府について定める第 1 条、執行府について定める第 2 条、司法府について定める第 3 条など、全 7 条により構成されるが、それらは、すべて統治機構に関する規定であり、1789 年に修正 1 条から 10 条までが加えられるまで、人権の規定は一切存在しなかった。ところで、このいわゆる権利の章典が加えられるまでの合衆国憲法は、近代的意味の憲法といえるか。